

KOUNAN SMILE vol.59

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

2021.8

8月12日(木)
大掃除

お昼のお弁当は
会社で用意します

ハワイ？沖縄？瀬戸内海？ 慰安旅行の行先ではありません(笑)

先日致知『一灯破闇』の記事の中で、「行き先が決まれば自ずと道も見えてくる」「行き先が決まっていなければ、そもそも道を間違えたかどうかさえ分からない」という話があり、江南ラミネートの会社づくりに当ってはまるごとだと思ひ、考えてみました。

江南ラミネートには《紙産業の魅力を発信し、故郷を誇れる人を増やし、地域の発展に貢献する》という大きな行き先はありますが、それに対して一人ひとりが思い描く像が違うと、行き先も違ってくるのだらうなと感じました。

行き先は「きれいな海があるところ」と言われたら、どこに向かうでしょうか？ ハワイに向かう人もいれば、沖縄に向かう人も、瀬戸内海だって十分きれいだという人もいます。行く手段も、飛行機、船、車などいろいろあります。行き先は「ハワイ」とより明確であれば、自ずと行く手段も決まってくるのだと思います。もちろん手段は1つではありません。効率よく飛行機を使いたい人、船でじっくりと道中を楽しみたい人、中には泳いで行きたい人もいるかもしれません。泳いで行ってみたいけど、途中でしんどくなって船に乗り換えるというのがあっていいと思います。そうやっていろんな手段を試し、修正していけるのは「ハワイ」という明確な目的地があるからできることです。目的地があるからこそ、どの手段で、どんな道を行くかを一人ひとりの自主性に任ずることができるのだと思います。

目的地は「きれいな海に行って何をしたいのか?」「何のためにきれいな海があるところに行くのか?」によっても変わってきます。マリンスポーツを楽しむため?魚の研究をするため?海の写真を撮るため? それならハワイがいいとか、沖縄はできないとか、瀬戸内海にいい穴場があるとか...、目的が違えば行き先も変わってきます。

我々が目指しているランドデザインをもっと深掘し、たくさん話し合っって具体化し、みんなが同じ想いで、同じ目的地を思い描けるようにしていけるといいですね。

今年はリーダー陣が1つのチームとなり『いい会社づくり』に挑戦してくれることになりました。みんなで共通の意識を持つことで、一人ひとりが自主性をもって、自分の個性を活かしたやり方を試すことができ、やりがいをもって取り組んでいけるのだと思います。

自分たちの会社です。自分たちが江南ラミネートをどうしたいのか、どこへ向かうとするのか、自分たちで決めていけば、もっと楽しい会社ライフになると思います！今は『風の時代』と言われています。風の時代は、〇〇しなければいけないではなく、ワクワクすることをしていくのがいいみたいですよ！ by きよこ

江南クラブ活動

7月22日

◆体験部◆リバーサップ編



落ちないことはもはや不可能！体幹が鍛えられ翌日は全身筋肉痛になりました！仁淀川の清流に乗り、風を感じ、最高の体験が出来ました！

楽しそうだなと思った人は入部してね！

7月11日 河川清掃&川の生き物観察会 法皇JC&金生川ラバーズ活動

日曜日、朝早くから多くの方が集まって清掃活動してくれました。愛媛県博物館より2名の講師を招いての『川の生き物観察会』では魚や昆虫採集をし多くの小学生に喜んでもらえました♪

★スーパーカップ祭★

暑い中、頑張ってくれているみなさんに社長から差入れ！矢野&西藤アイスポーズたちが、大きなクーラーボックスを持って各工場にアイスクリームを配り歩いてくれました♪生き返りましたあ～！



7月31日 メンターメンティー懇親会

コロナ禍ということもあって、リフレッシュルームで料理をテイクアウトしての開催となりました！初めての試みでしたが宗石リーダーの的確な指示のおかげで滞りなく準備でき、皆、会話と食事を楽しめました！お互いがどういう人間なのか知ることができ、良い関係性を築ききっかけになったと思います！



7月26-27日 『中堅幹部養成塾』


致知出版社主催

これから会社の中核を担い発展させていく事のできる30歳からの30年間。この30年でのように自分を磨き続けられるかで、運命が変わってくる。プロとしてこれからの江南ラミネートを牽引していける存在となるべく、自分自身に勝ち続け価値を高めていこうと思います。(宗石)



横山 亮	14日
曾我部 茂樹	18日
坂川 昌治	20日
大塚 直樹	23日

毎月1人をランダムにピックアップ！
仲間のことをもっと知ろう！というコーナー



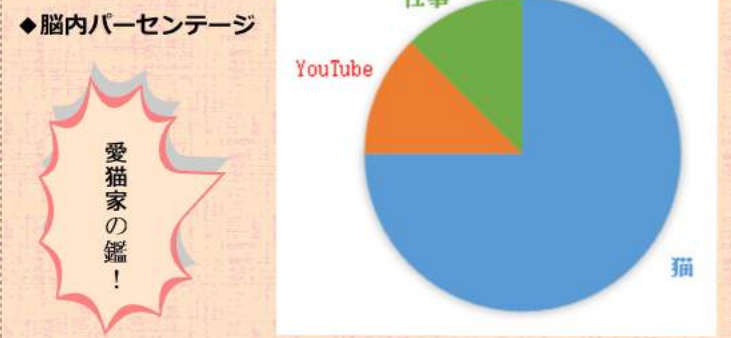
今月の主役!

今月の主役は矢野将也さんです！
矢野さんの性格は「真面目で几帳面」とのこと。確かに実は凄く色々な事を考えて、場を盛り上げようとしてくれる真面目タイプですね！
趣味はYouTube、アニメ視聴、猫の世話です！昨年の、会社見学の時も「ユーチューバーになりたい！」って言うてましたね！最近YouTubeやアニメが好きな人が増えて来たので、江南文化部を本格的に作っちゃいますか?(笑)

そして矢野さんと言えば一人暮らしスタート後、速攻で愛猫のウニちゃんを飼い始めたことで有名です！ウニちゃんのエサやグッズを募集中らしいので、家で余ってるものがあれば是非矢野さんまで！
休日は基本家でゴロゴロして、連休になると気分転換に遠出するそうです。インドア派っぽい矢野さんですが、実はバドミントンが得意！挑戦者求む！とのこと。
矢野さんの好きな物は「ハンバーグ」、苦手なものは「ゴーヤチャップルー」！お気に入りの有名人は「橋本環奈」「カジサック」

「ヒカル」「東海オンエア」「ジャッキーチェン」です！

◆あなたの10年前
10年前は13歳です。中学生で部活(バドミントン)や外で毎日遊び回っていました。ゲームはポケモンダイヤモンド・パールがブームでした。とのこと。



◆前回の主役(井上さん)からの質問
Q、ウニちゃんに一万円あったら何してあげたいですか？
A、丼ぶりもりもりのチュールをあげたいです。

以上、矢野さんの調査結果でした！
これで全社員の紹介が終わったので、次は新しい企画を考えています！皆さんご協力お願いしますね！

「カツ社社長がゆく」の巻

7月20日に生分解性樹脂のラミネート加工テストを行いました。初めて使う樹脂でしたが、17g/m²という薄い紙にもきれいにラミネート加工ができました。大成功です！今回のテスト加工で得たデータを活用することで、今後は厚手の紙のクラフト紙やライナーも問題なく加工できる条件をつかむことが出来ました。朝からテスト加工に取り組みました。みなさん、本当にありがとうございます。今後いろいろなお客さんから生分解性樹脂を使用した製品の試作依頼がどんどん舞い込んでくると思います。ゼロからイチを生み出す試作は最適な加工条件を見つけて出す大変苦労する作業になりますが、新製品の開発こそ企業が長く生き残っていくための一つの道なので、社員みんなで協力してよきものづくりに取り組んでいってほしいと思います。

(これを読んでくださっているお取引先のみならず、生分解性樹脂を使用した製品のアイデアがありましたら遠慮なく試作依頼を申し付けください！)

現在樹脂メーカーでは「生分解性プラスチック」「バイオマスプラスチック」の研究開発が行われておりラミネートグレードの樹脂も生産されています。「生分解性プラスチック」というのは、通常のプラスチックと同様の耐久性を持ち、使用後は自然界に存在する微生物の働きで最終的にCO₂と水にまで完全に分解されるプラスチックと一般的に定義されています。一方の「バイオマスプラスチック」は、再生可能なバイオマス資源を原料として、化学的または生物学的に合成することにより



試行錯誤しながら調整中

得られるプラスチックと定義されています。今回テスト加工した樹脂はポリブチレンサクシネート(PBS)で、自然界の土中の微生物の力で水と二酸化炭素に自然に分解される生分解性プラスチックです。PBSは、一般的な生分解性樹脂の中では高い耐熱性を持ち、繊維などの相溶性も高いという特徴を有しています。つまり土壌で分解される紙と生分解性樹脂を貼り合わせたラミネート紙も土壌で微生物の働きで分解されるということになります。

また8月にはバイオマスプラスチックのラミネート加工も行います。こちらの樹脂は再生可能資源であるバイオマスを原料としている点に特徴があるため、必ずしも生分解性という機能を有するわけではありません。試作の樹脂もサトウキビなどの植物から得られたエタノールを基に製造されるバイオポリエチレンを使用します。植物由来であるためバイオマスプラスチックに該当しますが、生分解性は低いため生分解性プラスチックには該当しません。ただ再生可能資源であるということからラミネートテスト加工を行う意義があると考えています。

新しい紙、新しい不織布、新しい樹脂、新しい加工条件というように毎週のようにいろいろな試作を行っています。このような試作を行うことは加工現場の皆さんにはとても負担の大きいことですが、フットワーク良く、臨機応変な対応でお客様の要望にお応えしていく事が江南ラミネートの長所でもありお客様から評価いただいている部分でもあります。大変ですが新しいものをうみだすことこそ楽しい仕事です！新しい取り組みで未来を切り開いていきましょう！！

克晴